

デジタルタコグラフ(シンプルタイプ) スターターマニユアル

2025年12月発行 第3版

はじめに

本マニュアルは、日野自動車製トラックに標準搭載されるデジタルタコグラフ(シンプルタイプ)を利用開始するにあたり、必要な作業を説明したマニュアルです。別紙、「**利用者ソフトウェア操作手引書**」「**取扱説明書**」と合わせてご確認ください。

納車前、納車時、納車後(運用)に必要な作業が異なります。

- | | | |
|--------------------------|---|-----------|
| 1.利用者ソフトウェアのインストール | } | 納車前作業 |
| 2.利用者ソフトウェアの初期設定 | | |
| 3.デジタコカードの初期化 | } | 納車時作業 |
| 4.デジタコ時刻設定の確認 | | |
| 5.運行データの記録 | } | 納車後(運用)作業 |
| 6.デジタコカードから運行データの読み取り・保存 | | |
| 7.保存されたデータの読み取り | | |
| 8.パスワードを忘れた場合 | | |

以降のページをご確認のうえ、作業をお願いいたします。

利用開始の流れ

1.利用者ソフトウェアのインストール

2.利用者ソフトウェアの初期設定

3.デジタコカードの初期化

4.デジタコ時刻設定の確認

5.運行データの記録

6.デジタコカードから運行データの読み取り・保存

7.保存されたデータの読み取り

8.パスワードを忘れた場合

1.利用者ソフトウェアのインストール

下記アドレス（ダウンロードサイト）より入手ください※

<https://www.hino-cs.com/digitacho/download/>

QRコード

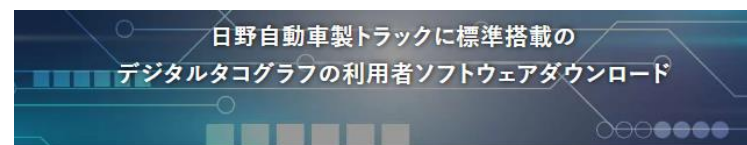


※直接アクセスできない場合は、日野自動車公式ウェブサイトー トータルサポート ページ内のリンクをご参照ください。

[トータルサポート | 日野自動車株式会社 \(hino.co.jp\)](https://www.hino.co.jp/ts/)
<https://www.hino.co.jp/ts/>

- ①ソフトウェアをダウンロード をクリックして下さい。
- ②インストーラーファイルをデスクトップへ保存して下さい。
- ③インストール作業についてはP6を参照して下さい。

ダウンロードサイトのイメージ



デジタルタコグラフ（シンプルタイプ）



対象車種 日野プロフィア
発売時期 2024年6月～

運行記録の確認には、利用者ソフトウェアを使用します。



エラーメッセージが発生してダウンロードができない場合、ご利用PCのセキュリティによる影響等が想定されます。
「エラー内容をインターネット検索」頂くことで、対処方法を確認できることがございます。

1.利用者ソフトウェアのインストール

利用者ソフトウェアの動作環境

パソコン	<ul style="list-style-type: none"> ・CPU：お使いのOSの動作条件に準じます ・ハードディスク：24.1GB以上の空き容量（30GB以上推奨） ・メモリ：280MB以上の空き容量 ・デジタコカード読み込みデバイス（SDカードリーダーライター）
ディスプレイ	・ハイカラー（16ビットカラー以上）、1024×768ドット以上

OS環境 本ソフトは以下のOS環境で動作確認をしています。

使用OS	エディション	bit	Service Pack	言語
Windows 10	Pro	64bit	なし	日本語
Windows 11	Pro	64bit	なし	日本語

.NET Framework環境 本ソフトは以下の.NET Framework環境で動作確認をしています。

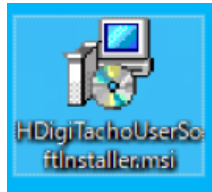
.NET Framework	Service Pack
.NET Framework 4.6.2	なし

メモリ環境

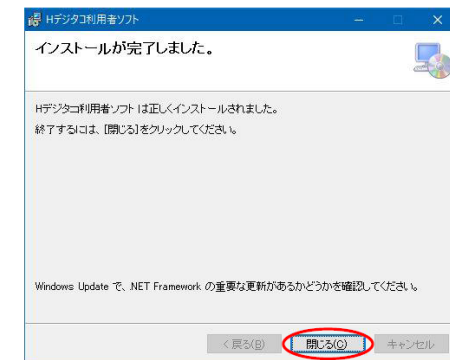
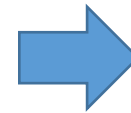
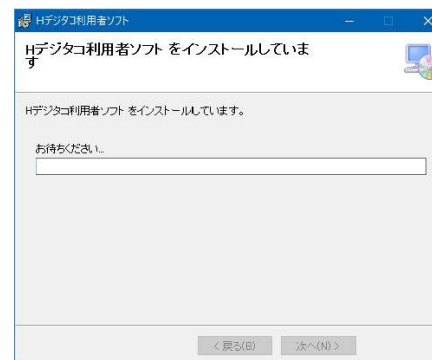
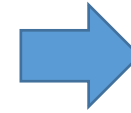
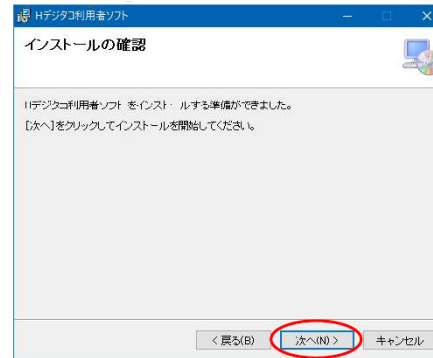
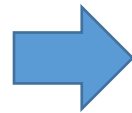
使用OS	bit	使用メモリ量		合計
		OS	利用者ソフトウェア	
Windows 10	64bit	2048MB	280MB	2328MB以上推奨
Windows 11	64bit	4096MB	280MB	4376MB以上推奨

1.利用者ソフトウェアのインストール

- ① デスクトップのインストーラーファイルをダブルクリックしてください
(アイコンはOSにより異なります)



- ② インストール画面に従い、各手順へお進みください



利用開始の流れ

- 1.利用者ソフトウェアのインストール
- 2.利用者ソフトウェアの初期設定**
- 3.デジタコカードの初期化
- 4.デジタコ時刻設定の確認
- 5.運行データの記録
- 6.デジタコカードから運行データの読み取り・保存
- 7.保存されたデータの読み取り
- 8.パスワードを忘れた場合

2.利用者ソフトウェアの初期設定

ソフトウェアの初回起動時に運行管理者の登録が必要になります。

登録完了までは他の操作は行えません。

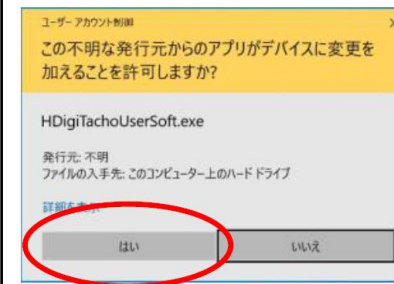
- ①デスクトップのアイコンをダブルクリックして起動してください



- ②“管理者管理”をクリック



下記画面が表示されることがあります。
その場合は、「はい」をクリックしてください。
プログラムが実行されます。



2.利用者ソフトウェアの初期設定

③管理者名、パスワードを入力し、“追加”をクリック



入力する値には以下の制限があります。

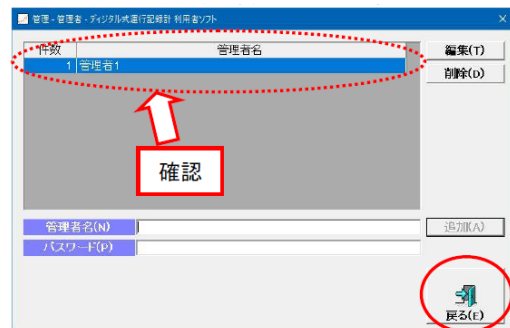
管理者名： 半角記号「,」「,」「」を除く半角全角32桁まで入力できます。

既に登録されている管理者名は登録できません。

パスワード： 半角文字32桁まで入力できます。全角は入力できません。

大文字/小文字を識別します。

④登録されたことを確認し“戻る”をクリック



登録した内容を変更したい場合は、“編集”をクリック、または変更したい“管理者名”をダブルクリックしてください。

入力欄で変更が可能になります。

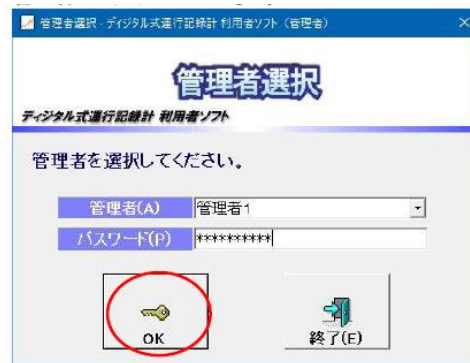
⑤登録完了後、ソフトウェアを終了してください

2.利用者ソフトウェアの初期設定

引き続き乗務員コードの登録を行います。

2回目以降の起動には設定した管理者名とパスワードの入力が必要です。

⑥設定した管理者とパスワードを入力し“OK”をクリック



設定したパスワードを忘れてしまった場合は
“8.パスワードを忘れた場合”をご確認ください。

⑦“乗務員管理”をクリック



2.利用者ソフトウェアの初期設定

⑧乗務員コード、乗務員名を入力し、“追加”をクリック



入力する値には以下の制限があります。

乗務員コード： 半角8桁までの数値のみ入力できます。

既に登録されている乗務員コードは登録できません。

乗務員名： 半角記号「,」「,」を除く半角全角16桁まで入力できます。

⑨登録されたことを確認し“戻る”をクリック



登録した内容を変更したい場合は、“編集”をクリック、または変更したい“乗務員コード” “乗務員名”をダブルクリックしてください。入力欄で変更が可能になります。

利用開始の流れ

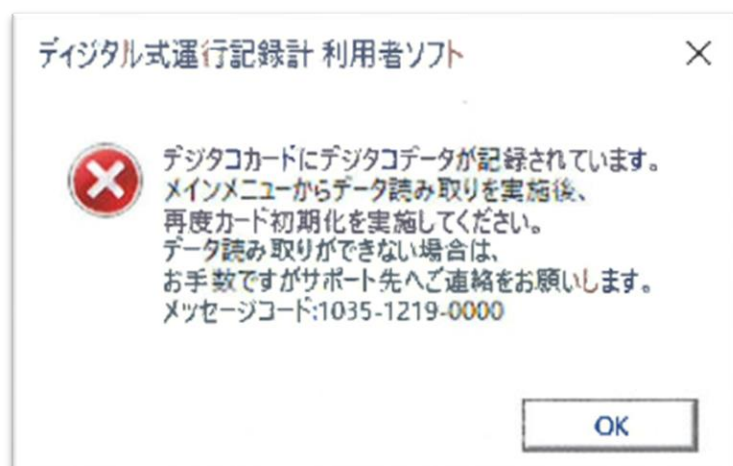
- 1.利用者ソフトウェアのインストール
- 2.利用者ソフトウェアの初期設定
- 3.デジタコカードの初期化**
- 4.デジタコ時刻設定の確認
- 5.運行データの記録
- 6.デジタコカードから運行データの読み取り・保存
- 7.保存されたデータの読み取り
- 8.パスワードを忘れた場合

3. デジタコカードの初期化

デジタコカード内に**運行記録が保存されている場合**には、以下メッセージが出ます。

「3. デジタコカードの初期化」の前に

「6. デジタコカードから運行データの読み取り・保存」を実施してください。



運行情報を記録するためにデジタコカード※の初期化(乗務員情報の設定)が必要です。

※本マニュアルでは記録用のSDカードをデジタコカードと記載しています。

デジタコカード作成方法の詳細は 利用者ソフトウェア操作手引書
「8.1 デジタコカードを作成し、運転者を設定する」をご確認下さい。

3. デジタコカードの初期化

① 利用者ソフトをインストールしたパソコンにデジタコカードを挿入します

※ 運行データが記録されている場合は、カードの初期化前に

「6. デジタコカードから運行データの読み取り・保存」を実施してください。



フォーマットを促す画面が表示された場合は

「キャンセル」をクリックする。「ディスクのフォーマット」はクリックしない。

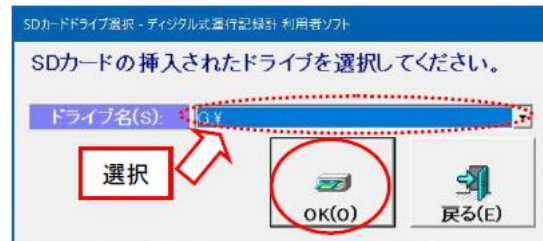
② “カード初期化”をクリック



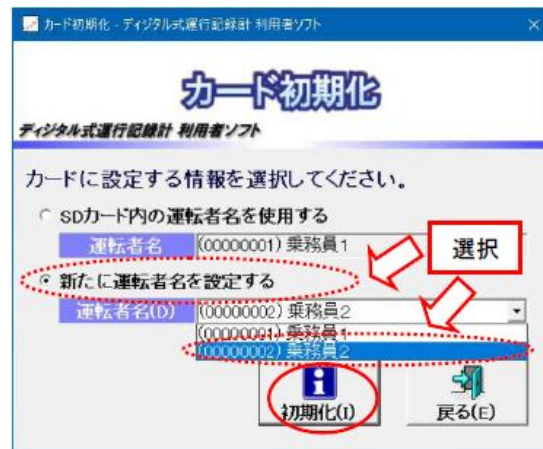
デジタコカード以外のSDカードをデジタコカードにすると、
それまでSDカードに記録されていたデータは
すべて消去されます。

3. デジタコカードの初期化

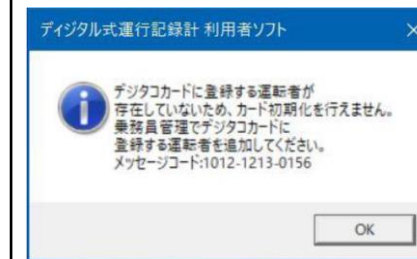
③ デジタコカードを挿入したドライブをプルダウンリストから選択し“OK”をクリック



④ 乗務員を選択し、“初期化”をクリック

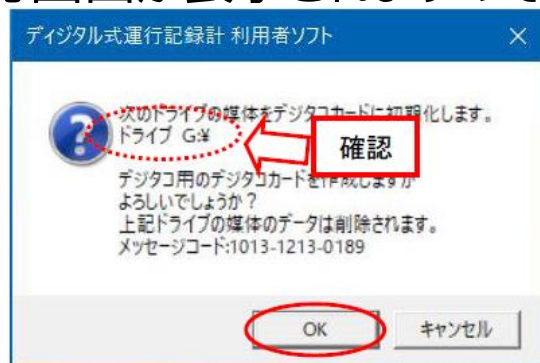


乗務員が登録されていない場合、
エラーメッセージが表示されます。

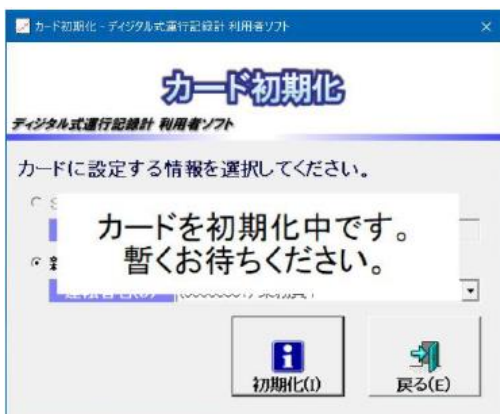


3. デジタコカードの初期化

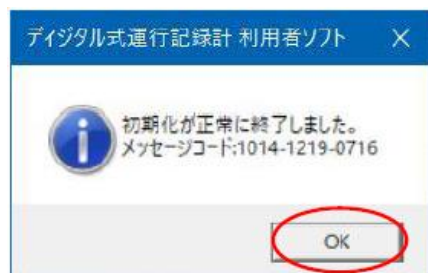
⑤ 確認画面が表示されますので、初期化対象のドライブを確認し、“OK”をクリック



⑥ 初期化中の画面が表示されるため次の画面へ遷移するまでお待ちください



⑦ 完了メッセージが表示されますので“OK”をクリック 以上で初期化は完了です



⑧ 初期化が完了したらデジタコカードをデジタコ本体へセットしてください

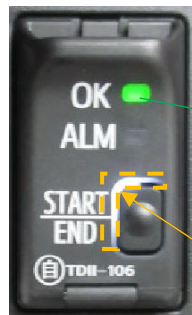
利用開始の流れ

- 1.利用者ソフトウェアのインストール
- 2.利用者ソフトウェアの初期設定
- 3.デジタコカードの初期化
- 4.デジタコ時刻設定の確認**
- 5.運行データの記録
- 6.運行データの読み取り・保存
- 7.保存されたデータの読み取り
- 8.パスワードを忘れた場合

4. デジタコ時刻設定の確認

デジタコに時刻が設定されていない状態では、**運行データが記録されません。**
 スターターキーを“ON”の位置にして、デジタコインジケータの状態を確認してください。

① インジケータの確認



オーケーランプ(緑)
点滅または点灯

照明(白)が点灯

時刻異常なし状態



アラームランプ(赤)

照明(白)が点滅

時刻異常あり状態

時刻異常なし

- ・照明(白)が点灯。
- ・オーケーランプ(緑)が点滅or点灯。
⇒ そのままご使用いただけます。

時刻異常あり

- ・照明(白)が10秒以上点滅を継続する。
その後、アラームランプ(赤)が点灯。
⇒ 次ページの時刻設定作業を実施してください。

4. デジタコ時刻設定の確認

② 時刻設定作業

【設定方法】



運行スイッチ

- i .メーター内、マルチインフォメーションの時計表示を正しい時刻(※)に合わせます。設定方法の詳細は取扱説明書の6章マルチインフォメーションシステム-「日時設定」の項をご確認ください。
- ii .運行スイッチを長押し(11～15秒)し、**オーケーランプ(緑)の消灯、アラームランプ(赤)の消灯、照明(白)の点滅**を確認したら運行スイッチを離してください。設定反映に最大60秒かかります。設定反映中はオーケーランプ(緑)とアラームランプ(赤)が交互に点灯します。
- iii .オーケーランプが5秒点灯し、前ページの時刻異常なし状態となることを確認してください。



時刻設定反映中

※表示時刻をデジタコに反映しますので
正しく設定してください。

上記以外の方法として、「時刻設定カード」での設定がございます。ご希望のお客様は下記をご参照下さい。

- ・利用者ソフトウェア操作手引書「8.2 デジタル式運行記録計の時刻設定用カードを作成する」
- ・取扱説明書の6章「■ 時刻設定カードにより時刻を設定する」

利用開始の流れ

- 1.利用者ソフトウェアのインストール
- 2.利用者ソフトウェアの初期設定
- 3.デジタコカードの初期化
- 4.デジタコ時刻設定の確認
- 5.運行データの記録**
- 6.デジタコカードから運行データの読み取り・保存
- 7.保存されたデータの読み取り
- 8.パスワードを忘れた場合

5.運行データの記録

【運行開始】

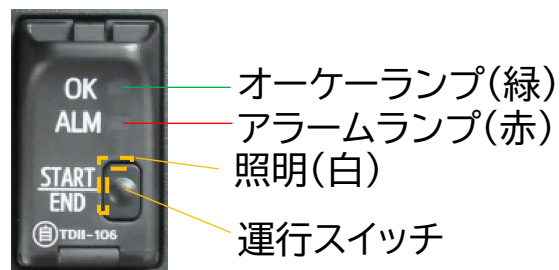
① デジタコカードの挿入

カバーを開き、利用者ソフトウェアで初期化したデジタコカードを挿入してください



② スターターキーを“ON”の位置にしてください

照明が点灯、オーケーランプが点滅、アラームランプが消灯していることを確認してください



③ 運行スイッチの操作(約1秒)

デジタコのオーケーランプが点滅⇒点灯へ変わることを確認してください

5.運行データの記録

【運行終了】

①車両を停車させてください

②運行スイッチの操作（約1秒）

デジタコのオーケーランプが点灯⇒点滅に変わることを確認してください



オーケーランプ(緑)

アラームランプ(赤)

照明(白)

運行スイッチ

③スターターキーを“LOCK”の位置にしてください

④デジタコのLEDがすべて消灯していることを確認してから
カードを取り出してください



運行終了操作を忘れてしまった場合、
デジタコカードには途中までのデータしか記録されません。

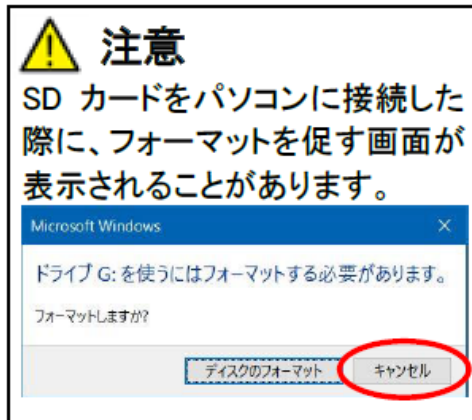
運行終了後はカードを取り出し、利用者ソフトウェアで運行データの確認を行ってください。

利用開始の流れ

- 1.利用者ソフトウェアのインストール
- 2.利用者ソフトウェアの初期設定
- 3.デジタコカードの初期化
- 4.デジタコ時刻設定の確認
- 5.運行データの記録
- 6.デジタコカードから運行データの読み取り・保存**
- 7.保存されたデータの読み取り
- 8.パスワードを忘れた場合

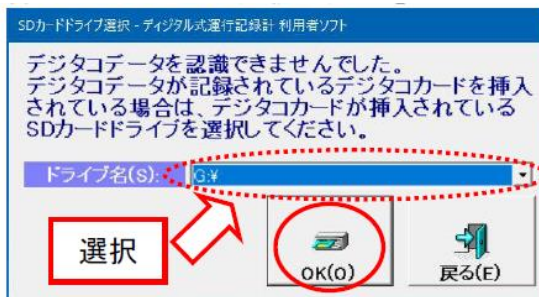
6. デジタコカードから運行データの読み取り・保存

① デジタコカードをPC（SDカードリーダーライター）へ挿入



フォーマットを促す画面が表示された場合は
「キャンセル」をクリックする。「ディスクのフォーマット」はクリックしない。

② デジタコカードを挿入したドライブを選択し“OK”をクリック



6. デジタコカードから運行データの読み取り・保存

③ “データ読み取り”をクリック



④ 確認したいデータを選択し “表示” をクリック



6. デジタコカードから運行データの読み取り・保存

⑤ 確認が完了したら“保存”と“戻る”をクリック



運転者名は必ず設定してください。

確認作業の詳細は

「利用者ソフトウェア操作手引書 6.1 運行状況を確認する」をご確認ください。



注意

運転者名、同乗者名、車両名、運行区域の変更は

データ読み取り画面でのみ可能です。

読み取り完了後は変更できません。

この画面で必ず変更してください。

⇒変更することで「保存」ボタンが有効になります。

⑥ 全てのデータ確認が完了したら“戻る”をクリック



利用開始の流れ

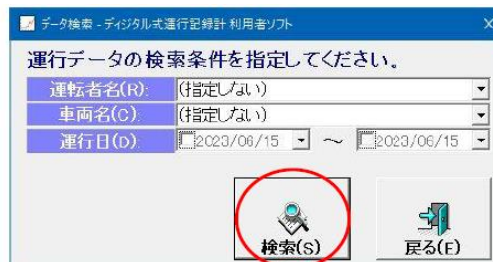
- 1.利用者ソフトウェアのインストール
- 2.利用者ソフトウェアの初期設定
- 3.デジタコカードの初期化
- 4.デジタコ時刻設定の確認
- 5.運行データの記録
- 6.デジタコカードから運行データの読み取り・保存
- 7.保存されたデータの読み取り**
- 8.パスワードを忘れた場合

7.保存されたデータの読み取り

①“データ検索”をクリック



②検索条件を入力し“検索”をクリック



運転者名/車両名/運行日を指定し、
対象データを検索することが可能です。

7.保存されたデータの読み取り

③確認したいデータを選択し“表示”をクリック



④確認が完了したら“戻る”をクリック



“印刷”をクリックすることで運行データを出力することが可能です。

詳細は

「利用者ソフトウェア操作手引書 6.2 過去の運行状況を確認する」をご確認ください。

利用開始の流れ

- 1.利用者ソフトウェアのインストール
- 2.利用者ソフトウェアの初期設定
- 3.デジタコカードの初期化
- 4.デジタコ時刻設定の確認
- 5.運行データの記録
- 6.デジタコカードから運行データの読み取り・保存
- 7.保存されたデータの読み取り
- 8.パスワードを忘れた場合**

8.パスワードを忘れた場合

他の管理者でログイン可能な場合

パスワードをお忘れになった管理者以外でログインすることで再設定が可能です。
但し、管理者が2名以上登録されていることが条件です。

- 1.ログイン可能な管理者名で
利用者ソフトウェアを起動してください。
- 2.“管理者管理”をクリック



- 3.変更したい“管理者名”を選択し、“編集”をクリック
または、“管理者名”をダブルクリックしてください。



- 4.“管理者名”と“パスワード”が入力欄に反映
されるので編集し、“変更”をクリックしてください。



- 5.変更されたのを確認し、“戻る”をクリックしてください。



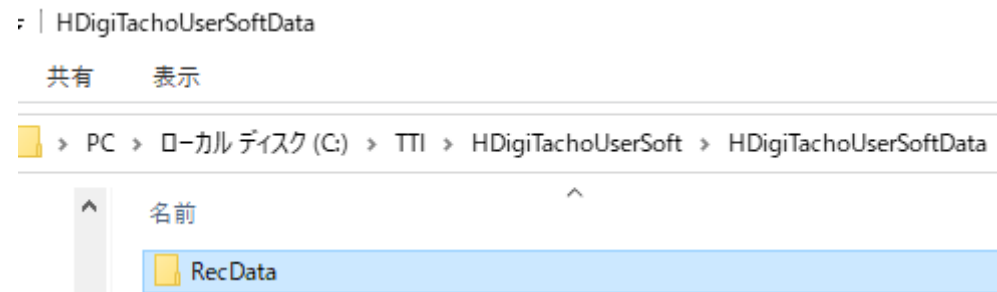
8.パスワードを忘れた場合

全ての管理者パスワードを忘れた場合

アンインストールと再インストールが必要です。

⚠ 注意：管理者/乗務員/車両/運行区域の登録情報が削除されます。

- 1.C:¥TTI¥HDigiTachoUserSoft ¥HDigiTachoUserSoftData¥RecData をコピーし
デスクトップ等に保存してください。



- 2.利用者ソフトウェアをアンインストールしてください。
- 3.C: ¥ TTI¥HDigiTachoUserSoft フォルダを削除してください。
- 4.利用者ソフトウェアを再インストールしてください。
- 5.最初に退避したフォルダ内データを以下のフォルダに戻してください。
C:¥TTI¥HDigiTachoUserSoft¥HDigiTachoUserSoftData¥RecData

お問い合わせ、ご相談はお近くの販売会社または、
日野自動車株式会社お客様相談窓口へお願いいたします。

日野自動車株式会社 『お客様相談窓口』
〒191-8660 東京都日野市日野台3丁目1番地1
フリーダイヤル：0120-106-558
受付時間：月～金 午前9:00～12:00、午後1:00～5:00
ただし、弊社休業日を除きます